

第2期当別浄水場通水式

～令和7年4月1日から札幌市へ水道用水供給を開始～

石狩西部広域水道企業団では、給水対象である札幌市、小樽市（石狩湾新港地域）、石狩市及び当別町に水道用水を供給するため、平成4年8月から創設事業に着手し、施設の整備を行ってきました。供給開始時期の違いから、創設事業は2期に分けておこなっており、第1期創設事業が完了した平成25年4月1日からは小樽市、石狩市及び当別町に水道用水の供給を開始しております。

今回、第2期創設事業が完了し、令和7年4月1日から札幌市へと水道用水の供給を開始することから、供給開始に先立ち「第2期当別浄水場通水式」を開催しました。

○通水式概要

日時 令和7年3月29日（土曜日）

場所 石狩郡当別町字青山2304番地8 第2期当別浄水場

出席者 札幌市副市長 天野 周治 様

小樽市水道局 公営企業管理者 水道局長 畠山 樹欣 様

石狩市長 加藤 龍幸 様

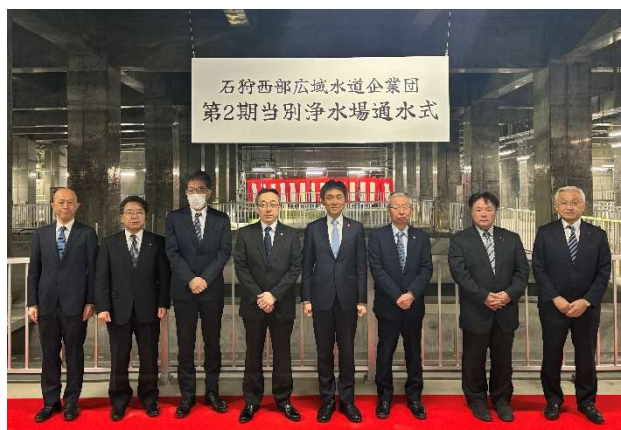
当別町長 後藤 正洋 様

北海道環境生活部長 加納 孝之 様

石狩西部広域水道企業団議会 議長 川田 ただひさ 様

石狩西部広域水道企業団議会 副議長 山田 敏人 様

石狩西部広域水道企業団 企業長 野崎 直人



式典の様子



通水セレモニー



施設案内の様子